

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 26 年 12 月 19 日改正
(平成 27 年 1 月 1 日適用)

①第三者評価機関名

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

②施設・事業所情報

名称：特別養護老人ホーム パサーダ	種別：特別養護老人ホーム	
代表者氏名：杉野 絵里	定員（利用人数）：入所 80 名 短期入所 20 名	
所在地：岐阜県大垣市北方町二丁目 70 番 1		
TEL：0584-78-2984	ホームページ： http://www.haroro.com/hokushin/	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 平成 17 年 4 月		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人北農		
職員数	常勤職員： 65 名	非常勤職員： 10 名
専門職員	施設長：1 名	介護福祉士：30 名
	生活相談員：2 名	医師：1 名
	看護師：6 名	栄養士：2 名
	機能訓練指導員：2 名	
施設・設備 の概要	居室数（個室）：100 室	共同生活室：10 室
	医務室：1 室	厨房：1 室
	事務室：1 室	相談室：1 室
	地域交流スペース：1 室	機能訓練室：1 室
	看護師室：1 室	介護職員室：5 室
	洗濯室：1 室	個浴室：7 室

③理念・基本方針（※転載）

【理 念】

「限りなく愛と感動を明日へ」を理念に、ご利用者様が恵まれた自然環境と快適な日常生活に配慮した施設で、ぬくもりと優しさが享受でき、生きがいと喜びに満ちた日々を過ごして頂く福祉の拠点として、北極星の如きゆるぎない信念を持ち、地域の信頼を得ながら事業を展開します。

【基本方針】

1 ご利用者の尊重

・ 納得される介護サービス ・ 安心される生活環境の確保

2 職員の資質の向上

・ 職員研修の実施

3 地域・ボランティアとの連携・交流

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

ユニット型特別養護老人ホームとして平成17年4月に全館6階建ての施設として開設した。定員は入所80人、短期入所生活介護（ショートステイ）20人の合計100人で、居室は全て個室である。このほかデイサービスセンターと居宅介護支援事業所を併設する総合的な高齢者福祉施設である。

施設は市内の北西部に位置し、周辺は田園地帯で静かな場所に立地している。施設利用者の8割が施設と同一市内出身者で、その他2割も近隣市町の利用者であることから、家族等の来訪も頻繁で、利用者家族密着型施設ともいえる。

介護の基本方針として「5つのゼロ」（おむつゼロ・胃ろうゼロ・骨折ゼロ・褥瘡ゼロ・身体拘束ゼロ）と「4つのケア」（認知症ケア・リハビリケア・口腔ケア・看取りケア）を掲げ日々の業務に取り組んでいる。

法人全体職員中、常勤職員の割合は75%前後を維持し、サービスの質の確保に努めるとともに、人材確保難の到来を予想し、EPA（経済連携協定）や外国人技能実習生制度に基づく外国人人材の確保並びに育成に取り組んでいる。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元8月2日（契約日） ～ 令和2年3月3日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	- 回

⑥総評

◇特に評価の高い点

運営会議、リーダー会議、ユニット会議、担当者会議等の各種会議をはじめ、身体拘束廃止委員会、事故対策委員会、感染症予防対策委員会、防災委員会、業務改善委員会等を定期的開催し、あらゆる機会を通じ、サービスの向上に向け、日常的に改善に努力されている。

平成24年度から、資格取得（介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士）の支援事業を施設内で実施し、従事職員のキャリアアップに積極的に取り組んでいる。また、外国人を対象に日本語学習指導にも取り組み、日本語能力検定試験の合格に成果をあげている。その他新人職員や外国人就労者を対象に「プリセプター」制度を導入して現任訓練を実施するなど人材の定着にも積極的に取り組んでいる。

利用者（含む、家族）満足度アンケート調査を実施し、利用者の意向の把握と分析を通じて業務改善の参考にしている。また、常勤職員は「目標管理カード」に年間の自己の業務目標を記載し、それを基に人事考課時に目標の進捗状況等について上司面談を行い各自の業務の達成や課題等を把握し以降の業務に資するなど福祉サービスの質の向上に向けた取り組み体制を確保している。

利用者本人の思いを引き出せるよう、ケアプランを作成時の担当者会議に利用者・家族が参加している。また、利用者からの相談・苦情に対しては、迅速に多職種の職員が対応し、解決に努めている。

◇改善を求められる点

利用者に関する福祉サービス実施状況の記録については、実施状況の記録がよりケアプランに沿った記述が行われるよう、介護支援専門員を中心に改善に努められており、さらなる改善に期待したい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

総評において、当施設の福祉人材の確保・育成の一環として、従事職員のキャリアアップへの取組み及び人事考課制度、並びに各種会議の実施状況、各委員会活動、利用者への対応について高く評価をいただいたことに自信を持ち、更に継続してまいります。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。